

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	貿易観光課
事業名	観光振興一般管理費
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	268	357		358			358	90
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	268	357		358			358

事業概要	観光振興一般管理費(事務費及び材料費)	今年度見直し事項	
事業目的	観光振興に係る経費		
現状と背景		その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	貿易観光課
事業名	観光情報発信事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	1,120	940		940			940	▲ 180
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	1,120	940		940			940

事業概要	境港市観光ガイド(海外旅行社向け)の作成	今年度見直し事項	
事業目的	海外からの誘客を図るために、鳥取県の海外観光PR活動及び本市への訪問取材の際に配布し、境港市の情報発信を行う。		
現状と背景	鳥取県においては台湾において漫画王国「鳥取」をPRし、観光客の受入に取り組んでいる。本市としても「水木しげるロード」を台湾にPRし、台湾からの観光客誘致に取り組む必要がある。	その他	平成21年度鳥取県海外出展予定回数 韓国(年7回)・台湾(年4回)・その他(年1回)

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	貿易観光課
事業名	とっとりコンベンションビューロー補助金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	1,307	1,486		1,486			1,486	179
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	1,307	1,486		1,486			1,486

事業概要	とっとりコンベンションビューローの誘致事業費(誘致事業、調査企画事業、広報宣伝事業など)の1/2を鳥取県が負担し、残り1/2を県内四市で負担する。	今年度見直し事項	
事業目的	コンベンションの誘致促進により県内の産業・観光振興、交流人口の拡大を図る。		
現状と背景	とっとりコンベンションビューローは平成7年度に鳥取県内での会議等の開催誘致、会議の運営サポートを目的に設立された。 平成19年度誘致実績 コンベンション開催件数141件 参加人数41,355人 経済的波及効果350,400千円	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	貿易観光課
事業名	境港市観光協会補助事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	28,376	27,138		26,891			26,891	▲ 1,485
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	28,376	27,138		26,891			26,891

事業概要	境港市観光協会の人件費、企画・宣伝事業費、案内所運営費について、5～10割を補助。	今年度見直し事項	
事業目的	境港市観光協会の事業を通じ、本市観光の情報発信、観光客の受入事業の充実等観光振興を図る。		
現状と背景	人件費及び公益的事業については一定の割合で補助を行い、収益事業については裁量の幅を広げることにより、観光協会のインセンティブを高め、融通の効く事業展開及び質の高いサービス提供の実現をめざす。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	貿易観光課
事業名	みなとまち商店街運営費補助金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	15,238	15,109		15,003			15,003	▲ 235
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	15,238	15,109		15,003			15,003

事業概要	境港市をはじめ鳥取県、中海圏域の物産の展示販売を行う物産観光センター(みなとまち商店街)の管理運営費	今年度見直し事項	
事業目的	物産観光センター(みなとまち商店街)の管理運営を境港市観光協会に委託し、境港市をはじめ鳥取県及び中海圏域の名産品の販売、全国への情報発信を行い地場産品の振興を図る。		
現状と背景	平成10年に夢みなとタワー内に鳥取県の物産販売の拠点としてみなとまち商店街はオープンした。境港市は鳥取県から受託した管理運営を観光協会へ委託し、水木グッズや地場産品の販売を行い、夢みなとタワーの集客に努めている。販売収入に対する人件費等販売経費の不足分を補助金として支出している。	その他	市は建設費負担金約4億6千万円を管理運営費としてを20年間負担(平成21年度で11年目)する。

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	財政課
事業名	水木しげる基金積立金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	13	7		13			13	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他	13	7		13		13	0
	一般財源	0	0		0		0	0

事業概要	境港市のまちづくりの中で、水木しげるロードや記念館など水木しげる関連事業の促進等を応援したいと思われた個人又は団体からの寄附金などを、水木しげる基金に積み立てるものだが、当初予算では、基金の運用収入(預金利子)のみを計上している。	今年度見直し事項	
事業目的	水木しげる関連事業への指定寄附金等を水木しげる基金に積み立て、水木しげる関連事業の促進等を願う方々の意思の尊重と水木しげる関連事業の安定的な実施を図る。		
現状と背景	境港市水木しげる基金は、水木しげる関連事業の促進及び振興を図るため平成7年度に設置している。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	貿易観光課
事業名	米子空港ターミナル物産観光PR事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	1,077	1,077		1,077			1,077	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	1,077	1,077		1,077			1,077

事業概要	米子空港ビル2階出発路ロビーの電照広告パネル設置料。	今年度見直し事項	
事業目的	東京、名古屋便やソウル便により境港市を訪れる空港利用者に対して境港市のPRを行う。		
現状と背景	米子空港では、現在、滑走路2,500m延長事業(平成21年度供用開始予定)に着工中。空港の利便性が向上され、利用客の増加が見込まれている	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	貿易観光課
事業名	観光案内所運営事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	1,382	1,405		1,405			1,405	23
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	1,382	1,405		1,405			1,405

事業概要	みなとさかい交流館内に市が設置する境港市観光案内所の維持管理費。	今年度見直し事項	
事業目的	市内及び周辺観光の案内・紹介などを通じ観光客のさまざまな観光ニーズに対応するとともに、おもてなし及び観光客の利便性の向上をはかる。		
現状と背景	観光客等への観光案内、ホームページの管理運営、物販・レンタサイクル等のサービスを行っており、水木しげるロードの入込客数の増加により、問合せ件数、ホームページアクセス数ともに年々増加傾向にある。 平成20年度問合せ件数107,238件/年(293.8件/日)	その他	



会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	貿易観光課
事業名	美保湾展望駐車場管理事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	842	828		828			828	▲ 14
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	842	828		828			828

事業概要	美保湾展望駐車場の光熱水費及び植栽管理等の維持管理費。	今年度見直し事項	
事業目的	弓ヶ浜の海浜利用、公共トイレ及び休憩場所としての利便性の向上を図る。		
現状と背景	平成8年度に展望駐車場として国道431号線沿に鳥取県が設置。境港市と鳥取県で維持管理。年間を通じてトイレ・休憩場所としての利用があり、特に夏場には海浜利用が多い。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	貿易観光課
事業名	水木しげる記念館運営事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	51,339	52,197		53,905			53,905	2,566
財源内訳	国							0
	県	0	1,000		1,000		1,000	1,000
	市債							0
	その他	51,339	51,197		52,905		52,905	1,566
	一般財源	0	0		0		0	0

事業概要	水木しげる記念館の運営管理経費。	今年度見直し事項	
事業目的	「水木しげるロード」の核となる施設として「水木しげる記念館」を運営する。本市出身の水木氏に関する作品等の展示・紹介を行い、市の功績を称えるとともに観光客の誘客を図り、観光事業の振興・発展に資する。		
現状と背景	境港市出身で全国的な著名人である水木しげる氏の作品及び足跡、世界観を広く紹介する「水木しげる記念館」は平成15年3月8日(水木しげる氏81歳の誕生日)に合わせてオープン。 平成20年度、1階展示替及び音声ガイド整備(5ヶ国語)を実施し、国内外の誘客対策を強化。 平成22年は、過去最高の入館者数(411,006人)を記録した。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	貿易観光課
事業名	妖怪そっくりコンテスト補助金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	1,140	1,140		1,140			1,140	0
財源内訳	国							0
	県	570		570			570	0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	570	1,140		570			570

事業概要	全国から水木しげる氏の描く妖怪のそっくりさんを募集し、そっくり度やパフォーマンスを競うコンテストの開催補助金。	今年度見直し事項	平成20年度予算額から1割削減
事業目的	参加者募集やマスメディアによる全国に向けた情報提供を通して、境港市のPR及び誘客促進を図る。		
現状と背景	平成18年に江島大橋開通を契機に周辺観光施設で実行委員会が組織され、連携事業として開催されている。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	貿易観光課
事業名	河童の泉管理事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	270	276		276			276	6
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他	142	147		147		147	5
	一般財源	128	129		129		129	1

事業概要	「河童の泉」の維持管理に係る光熱水費及び点検委託料等。	今年度見直し事項	
事業目的	「河童の泉」の維持管理を官民協働で取り組むことにより、住民の参画意識の高揚を図る。		
現状と背景	平成20年3月に水木しげるロードのポケットパーク内に新たな観光スポットとして整備。維持管理及び経費負担を、水木しげるロード振興会とともに、官民協働で行っている。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	貿易観光課
事業名	ゲゲゲの鬼太郎ゲタ飛ばし大会開催支援事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	85	85		85			85	0
財源内訳	国							0
	県	42		42			42	0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	43	85		43			43

事業概要	境港青年会議所が観光振興イベントとして開催する「ゲタ飛ばし大会」の会場設営及び広告宣伝に係る経費に対する補助。	今年度見直し事項	平成20年度予算額から1割減
事業目的	境港市、水木しげるロードを全国に向け情報発信を行うこのイベント開催を支援することにより、境港市の観光振興を図る。		
現状と背景	今年で第10回を迎えるこの大会は境港青年会議所のまちづくり事業のひとつ。ゲタ飛ばしという単純明快な競技であり、老若男女を問わず、多数の参加があるほか、運営に多くの市民がボランティアスタッフとして参画している。マスコミ等を通じて境港市の情報発信・PRにも寄与している。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	貿易観光課
事業名	山陰観光連盟会費
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	190	190		190			190	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	190	190		190			190

事業概要	山陰地方への観光客誘致を図るためにポスターや観光パンフレットの作成・配布、ソフト事業を行う山陰観光連盟の会費。	今年度見直し事項	
事業目的	境港市へのアクセス手段のひとつであるJR境線の利用増及び観光誘客を図る。		
現状と背景	昭和37年に結成され、事務局はJR西日本米子支社内に設置。「山陰旅図鑑」(年4回・28,000部)の京阪神・山陽・四国主要駅への配布や鉄道を用いた商品開発など、JR西日本のネットワークを活かした誘客事業を展開している。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	貿易観光課
事業名	観光案内看板設置負担金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	80	80		80			80	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	80	80		80			80

事業概要	国道431号線沿いに、隠岐島と本土を結ぶ交通手段として高速船レインボーの利用促進を図るために設置した広域案内誘導看板の土地借上料の一部を負担。	今年度見直し事項	
事業目的	高速船レインボーの本土寄港地である境港市(境港)及び松江市(七類港及び加賀港)への利用客の円滑な誘導案内。		
現状と背景	平成11年度、国道431号線沿い(日吉津村)に、美保関、島根町とともに高速船レインボーの寄港地への案内看板を設置。平成17年の市町村合併以降は、松江市と境港市による設置に変更。(松江市2/3 境港市1/3)	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	貿易観光課
事業名	鳥取県観光連盟会費
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	679	679		0			0	▲ 679
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	679	679		0			0

事業概要	観光プロモーターを活用した観光客誘致対策を中心に、鳥取県内の観光振興及び地域の活性化を図っている鳥取県観光連盟の会費。	今年度見直し事項	
事業目的	同連盟が取り組む観光素材提供や、商品造成化やおもてなし講座などにより、誘客及び情報発信、観光従事者のスキルアップを図る。		
現状と背景	平成4年設立。関東、中京、関西圏、中四国・九州担当観光プロモーターが、旅行社に商品造成を働きかけ観光客誘致に取り組んでいる。また、「山陰観光キャンペーン」やwebを利用した観光素材提供などの情報発信を行っている。	その他	



会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	貿易観光課
事業名	みなと祭実行委員会補助金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	4,200	4,200		4,200			4,200	0
財源内訳	国							0
	県	2,100		2,100			2,100	0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	2,100	4,200		2,100			2,100

事業概要	「みなと祭」及び前夜祭である「境港妖怪ジャズフェスティバル」の開催支援補助金。	今年度見直し事項	
事業目的	観光振興や地域の文化継承に加え、各種団体や民間企業等の参加により、住民参画の気運を高める。		
現状と背景	平成23年度で66回目を数える。当日は大漁祈願祭を皮切りに、踊りパレード、お祭広場の各種イベントなどに加え花火大会を開催。前日は前夜祭として第10回「境港妖怪ジャズフェスティバル」を開催。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	貿易観光課
事業名	桜まつり実行委員会補助金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	425	425		425			425	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	425	425		425			425

事業概要	台場公園及び中浜サントピアで開催される桜まつり開催事業費に対する補助。	今年度見直し事項	平成20年度予算額から1割減
事業目的	観光客の誘客を図り、本市文化・観光の活性化を図る。		
現状と背景	桜まつりは台場公園及び中浜サントピアの2カ所で毎年開催。期間中、ステージイベントやグランドゴルフ、ゲートボール大会など各種イベント、夜は雪洞によるライトアップを行っている。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	貿易観光課
事業名	境港妖怪検定補助金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	400	400		400			400	0
財源内訳	国							0
	県	200		200			200	0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	200	400		200			200

事業概要	境港市出身の水木しげる氏の妖怪に関する考察をもとに、ご当地検定として境港商工会議所が開催する「境港妖怪検定」に対する補助。	今年度見直し事項	平成20年度予算額から1割減
事業目的	「境港妖怪検定」を通じて「さかなと鬼太郎のまち境港」を本市の観光イメージとして全国に普及、浸透させ、文化・観光の振興を図る。		
現状と背景	平成18年からご当地検定として開催され、毎回、県内外から多くの受験者が集う。平成19年度以降、初級に加えて中級の検定が実施されている。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	貿易観光課
事業名	大山山麓観光推進協議会負担金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	157	157		157			157	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	157	157		157			157

事業概要	大山山麓エリアに位置する鳥取県西部の9市町村等で組織された協議会が実施する広域観光振興事業や周遊滞在型の観光地形成事業、その他各種イベントに係る経費の負担金。	今年度見直し事項	
事業目的	大山周辺の官民による情報発信事業やイベント事業を通じ、広域観光の振興や周遊滞在型観光地の形成をめざす。		
現状と背景	平成15年度設立。ウェブサイト「大山王国」や広域観光マップ「山陰遊悠絵図」、情報誌「See！」による情報発信、大山ミュージックリゾート推進事業など、大山周辺への誘客を図っている。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	貿易観光課
事業名	中海・宍道湖・大山圏域観光連携負担金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	450	450		450			450	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	450	450		450			450

事業概要	中海・宍道湖・大山圏域を一体的な経済・観光圏として捉え、情報発信、湖面活用、産業観光ネットワーク戦略など広域観光を推進するために組織された協議会に対する負担金。	今年度見直し事項	
事業目的	中海・宍道湖・大山圏域が連携を図り観光客の滞在期間の延長を促し、圏域の経済・文化・観光の振興・発展を図る。		
現状と背景	平成17年度に中海周辺四市の行政、商工団体等により設立。水面活用委員会をはじめ4つの委員会によりポータルサイトの開設や松江市一境港市間を結ぶ「中海遊覧船」運航など、広域観光事業を展開。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	貿易観光課
事業名	本町アーケード利用者負担金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	245	245		245			245	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他	245	245	245			245	0
	一般財源	0	0		0			0

事業概要	本町アーケードの維持管理に係る経費及び電灯料について、水木しげる記念館の利用分を負担する。	今年度見直し事項	
事業目的	本町アーケードの維持管理。		
現状と背景	平成15年3月から本町アーケード商店街の一員としてアーケードの維持管理費を負担。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	貿易観光課
事業名	松江・境港・隠岐観光振興事業
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	473	449		449			449	▲ 24
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	473	449		449			449

事業概要	松江・境港・隠岐が連携して「観光の魅力の創出に関する事業」、「滞在型観光の推進に関する事業」を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	松江、境港、隠岐相互の連携によって、当該圏域の魅力の創出を図る事業を展開することにより、県内外からの観光客の誘客並びに滞在型観光の推進を図る。		
現状と背景	境港市は、以前より松江市とは中海市長会等を通じ、隠岐とは水木しげるロード延長プロジェクト等を通じて連携を行っている。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	貿易観光課
事業名	山陰文化観光圏事業負担金
補助単独の別	単独

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	23	23		23			23	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	23	23		23			23

事業概要	大田市から鳥取県湯梨浜町までのエリアに隠岐四町村を加え山陰文化観光圏を形成する。圏域が一体となって、魅力の向上を図る事業への負担金。	今年度見直し事項	
事業目的	広域連携による「観光圏」を整備することで、地域の伝統や食などの観光魅力を掘り起こし、多様な観光資源を組み合わせることにより、圏域内で2泊3日以上滞在につなげる。		
現状と背景	当初、共通事業の経費負担について関係者と調整する時間があったため、鳥取県、島根県が全額経費負担をしていた。しかし、その後の調整の中で受益者も経費負担が必要となり、境港市も経費を負担することとなる。	その他	



会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	貿易観光課
事業名	水木プロダクション著作権使用料
補助単独の別	

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	0	2,100		0			0	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	0	2,100		0			0

事業概要	水木プロダクションが著作権を所有する画像等の使用料	今年度見直し事項	
事業目的	妖怪等のイラスト・画像などを各種媒体で効果的に活用し、本市を全国に発信する。		
現状と背景	現在は、案件により個別に水木プロに申請・承認という手続きが必要で使用料もその都度決定している。包括契約を締結することにより、手続きを簡素化し、一定の料金でイラスト等を使用することが可能となる。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	貿易観光課
事業名	水木しげる記念館10周年記念リニューアル事業
補助単独の別	

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	0	4,366		4,366			4,366	4,366
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他	0		4,366			4,366	4,366
	一般財源	0	4,366		0		0	0

事業概要	水木しげる記念館が10周年を迎えるにあたり、展示等のリニューアルを行い、更なる魅力度の向上を図る。	今年度見直し事項	
事業目的	これまでにない大規模なリニューアルを実施し、記念館の魅力を更に向上させ、新規の観光客及びリピーター誘客の増強を図る。		
現状と背景	開館10周年、平成22年の水木しげるロード及び記念館の入館者が過去最高を記録したことなどを受け、今後とも水木しげるロードの核施設としての役割が益々重要となってきた。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	貿易観光課
事業名	水木しげるロード振興会年会費
補助単独の別	

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	0	10		0			0	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他		10					0
	一般財源	0	0		0			0

事業概要	水木しげるロード振興会の年会費	今年度見直し事項	
事業目的	水木しげるロード振興会と連携し、一体となった観光振興を図る。		
現状と背景	これまで、水木しげるロード振興会には、オブザーバーとしての参加だったが、記念館として正式に入会し、これまで以上の連携を図る必要がある。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	貿易観光課
事業名	河童の泉ライトアップ事業
補助単独の別	

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	0	0	393	0			0	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	0	0	393	0			0

事業概要	河童の泉に夜間ライトアップ設備を設置する。	今年度見直し事項	
事業目的	河童の泉をライトアップし、水木しげるロードの夜の魅力向上を図る。		
現状と背景	河童の泉は、平成20年3月に完成し、観光客の憩いの場、イベントスペースなどとして活用されている。水木しげるロードでは、夜間、観光客に楽しんでもらう仕掛けがほとんどなく、夜間の魅力創出について今後の課題として取り組んでいく必要がある。	その他	

会計	10	一般会計
款	7	商工費
項	1	商工費
目	3	観光費

所管課	貿易観光課
事業名	市内観光施設無料シャトルバス運行事業
補助単独の別	

	前年度 ①	要求段階		財政課長内示 ③	総務部長・市長査定 ④(増減額)	最終調整 ⑤(増減額)	予算計上 ⑥=③+④+⑤	増減 ③-①
		当初要求 ②	追加要求等					
事業費	0	0	323	0			0	0
財源内訳	国							0
	県							0
	市債							0
	その他							0
	一般財源	0	0	323	0			0

事業概要	夏休み期間中の土日と盆に境港駅と夢みなとタワーを結ぶ、無料シャトルバスの運行を行う。	今年度見直し事項	
事業目的	無料シャトルバスの運行により、夢みなとタワー周辺と水木しげるロードの相互の行き来を促進し、観光客の利便性向上、にぎわい創出、渋滞緩和などを図る。		
現状と背景	夢みなとタワーでは、夏休み期間中に人気イベントを実施しており、近年多くの集客を実現している。一方、水木しげるロードも平成22年度の入込みが過去最高を記録したところである。現在、両施設は、市民バスで行き来することが可能であるが、観光客にとっては、経路地が多く利便性が悪い。平成22年には、「夢みなと公園まつり実行委員会」がお盆の4日間同様の無償シャトルバスの運行を行っている。	その他	